

中央公民館だより

そうぞうながと



発行 | 長門市中央公民館運営協議会 広報担当
TEL | 0837-23-1181 FAX | 0837-22-3648
E-mail | chuo.kominkan@city.nagato.lg.jp

中央公民館広報紙
No.206



十六代 坂倉新兵衛さん

めざせ！萩焼作家



8月31日 わくわく土曜塾

地域がつなぐ奉納芸能 赤崎祭り

9月8日(日)、赤崎神社一帯で赤崎祭りが開催されました。本殿祭の後に、赤崎グラウンドの舞台での正明市の「式三番叟」を皮切りに、国指定重要有形民俗文化財の「赤崎神社楽棧敷」では、開作の楽踊「虎の子渡し」、湯本地区の「湯本南条踊」、江良の楽踊「月の前の伶楽」が次々に披露・奉納されました。掛け声や楽器のタイミングに合わせて、華やかで堂々たる舞が披露され、観客からは大きな拍手が贈られていました。

赤崎祭りの時期は、昔から「二百十日」の大雨や台風が心配される時期でしたが、今年は9月に入っても連日の猛暑で、観客は棧敷の日向側には全く人影がなく、すべて木陰に集中しているという不思議な光景が特徴的でした。



【式三番叟】



【虎の子渡し】



【湯本南条踊】



【月の前の伶楽】

深川友愛学級・第4回学ぼう会 『わたしと家族のそとぞく講座』

9月18日(水)、長門市と「健康なまちの創造」に関して包括連携協定を締結する明治安田生命保険相互会社・山口支社萩営業所長門出張所長の藤川史也さんを講師に迎え、これからのこと、家族に託したい、残したいものなど、自身の想いの実現を考えていくために、ライフ&エンディングノートの書き方について学びました。藤川さんは、ご自身が早くにお父さんを亡くされたことに触れ、「本人の意思が書かれたものがあつたら助かったと思う」と話され、「健康なうちに、気軽な気持ちで書いてほしい。気持ちの変化を振り返れるよう一度書いたものは消さず、追記していくことが大切」とのお話に学級生は熱心に耳を傾けていました。



深川小学校2年生が公民館を見学



9月12日(木)、深川小学校の2年生67名が生活科の授業「まちの公共施設」の学習で中央公民館等3館の施設見学に来てくれました。ちょうど部屋を利用されていた華道柴山流一會会の皆様も活動の様子を子どもたちに見せるなど歓迎していただきました。いつもは登下校で近くを通りながらも漠然と見ていた建物が、みんなも気軽に使える身近な施設であることに興味を持ってもらえたらありがたいです。



「第44回深川地区体育祭」のご案内

10月20日(日)、深川中学校グラウンドにて、深川スポーツ振興会主催・長門市中央公民館共催の「第44回深川地区体育祭」を開催します。深川地区を8分団に分け、開会は9時30分、向陽マーチング・エンジェルの演奏に合わせ入場行進を行います。得点競技に出場の選手のほかに、開会式後のビンゴゲーム(入場行進に参加した方のみ)や、オーブン競技には深川地区の皆様どなたでもご参加いただけます。詳しくは、深川地区各世帯に配付したプログラムをご覧ください。



FUKAWA SPORTS SHINKOKAI

わくわく土曜塾

萩焼作り&手作り味噌で調理

8月31日(土)、16代坂倉新兵衛さんをお迎えして、萩焼作り体験をしました。以前、坂倉さんのお子さんが土曜塾に参加していたことから、今回の活動にご協力いただきました。



坂倉さんの萩焼作りの実演に、目が釘付け



①大きな粘土をこねる



③ひも状の粘土を土台に巻き、器の側面にする



②器の土台の形を作る



仕上がりが楽しみ♪



④粘土へらやスタンプを使って模様付け

丸、星、ハートと様々

9月14日(土)の活動では、周南市にある企業・(株)シマヤさんにご協力いただいて、6月の土曜塾で仕込んだ味噌を試食するため、味噌汁の調理をしました。



土曜塾で仕込んで、シマヤで発酵してもらった味噌です

長門のいりことシマヤの昆布だしも使い、美味しくできました♪



青少年育成市民会議 深川支部 ブロック会議の意見を検討

6月5日(水)・17日(金)にかけて、深川地区を8つのブロックに分け、地域・学校・警察とで、子どもたちの様子や通学路の危険箇所等の情報を共有する「ブロック会議」を行いました。意見の出した通学路の危険箇所等を実際に確認し、支部長・副支部長で集まって話し合いました。



子どもたちの交通安全ナー等も改善が必要な点がありますが、狭い道を車で速く走ったり、公園にゴミを散らかしたり…**大人もマナーを守っていきましょう！**

俵山・深川みずぎ学園 合同学校運営協議会

9月6日(金)、俵山・深川みずぎ学園、小中4校合同の学校運営協議会が市役所で開催され、委員46名が出席し活気ある熱議が行われました。

今回は6グループの3班に分かれ、各校の学校評価アンケートの結果を持ち寄り、同学園の学校・家庭・地域連携教育ビジョンに掲げる「地域でめざす子ども像」の現状を再認識し、A長門を愛する、B挨拶でつながる、C思いや考えを伝える、の3項目について、次回アンケートの質問内容と肯定的意見の目標数値の検討を行いました。



「熱心な協議でミッションが達成できた、この情熱がパッションとなつて新たなアクションが生まれてくる」といった事務局・中村教頭のシェアしたMCが場を和ませ、最後に学園長の新居校長が「持続可能な取組となるよう、学園全体として当事者意識を持って、同じかたちを共有し、子どもたちのために各校でできるところから始めていきましょう」と総括されました。

地域でめざす子ども像

- ふるさと長門を愛し、挨拶でつながる元気な子
- 自分の思いや考えを伝えられる素直な子

新・伝えたい「ふるさと深川」
江戸時代の深川と宰判とは

長州藩は農村を支配するにあたり、藩領を宰判と呼ばれる行政単位に区分しました。宰判の多くが一つの郡が半郡程度を範囲としており、時期によって分立されたり併合されたりしましたが、十八程度の宰判が設置されました。一六〇〇年代後半頃に確立したといわれています。

宰判には勘場という藩の出先機関が設置されました。勘場の業務は、藩から派遣された役人に加え、在地有力者の庄屋層、医師や棟梁、目明(※)など、さまざまな立場の人々が担っていました。

深川地域は前大津宰判に属していました。前大津宰判の範囲は、三隅・長門地区と下関市の一部でした。前大津宰判の勘場は、初め三隅村豊原に置かれていましたが、宝暦元年(一七五一年)に深川村正明市(現在の長門市役所)に移されました。

ヒストリアながとでは、「江戸時代の長門市 前大津宰判・先大津宰判関係資料を見てみよう!」と題し宰判に関する展示を開催しています。皆さんの来館を心からお待ちしています。



前大津宰判勘場跡(長門市役所駐車場)

(※)目明 賭博などに手を染めつつ、宰判や藩を越えたアウトロー世界のネットワークに通じる人々。

わが家のオンラインワン
〜宝子編〜



岩本 紬(つむぎ)さん
2歳

なんでも果敢に挑戦する元気いっぱい
ガールです! 歌とダンスとお絵描きが
大好き! これからも元気にすごしてね♡

今月のうた

山茶花クラブ

コスモスのそよぐ岸辺に君を待つ

吉村 佳子

「風」といふ大岳の軸秋の声

藤井 文則

吾亦紅夕日の丘に紛れけり

村岡としゑ

長門短歌会

リュックにはおむすびに雨具マイボット

佐貫 勝代

梨の花咲く径を歩いた

吉富 成子

今シーズン広島巨人阪神と

いい戦いで会話がはずむ

原田 満江

夏よりも暑い毎日が回る

季節はどこに向かっているのか

原田 満江

編集後記

▼立秋を過ぎても暑さ
指数は危険のままで、さ
すがに9月に入れば「朝
夕凌ぎやすくなりました
ね」と挨拶できるかと思
いきや、熱帯夜は想像以
上に多く…。いつまでこの
真夏日が続くのかしら、
四季ならぬ二季が現実
になってしまふのではない
かしらと思いつつながら、
日々UVケアに勤しんで
おります。(み)



中央公民館 10月の行事予定

5(土)	子どもクラブ
5・19(土)	キッズエクササイズ(3B 体操)
9・23(水)	親子で外ミック
12・19(土)	わくわく土曜塾
20(日)	第44回深川地区体育祭



深川地区の人口

世帯数	5,925 (-5)
男性	5,520 (-7)
女性	6,370 (-16)
計	11,890 (-23)
(R6年9月1日現在)	